



10月31日
月曜日



発行所 〒604-8577
京都市中京区烏丸通夷川上ル

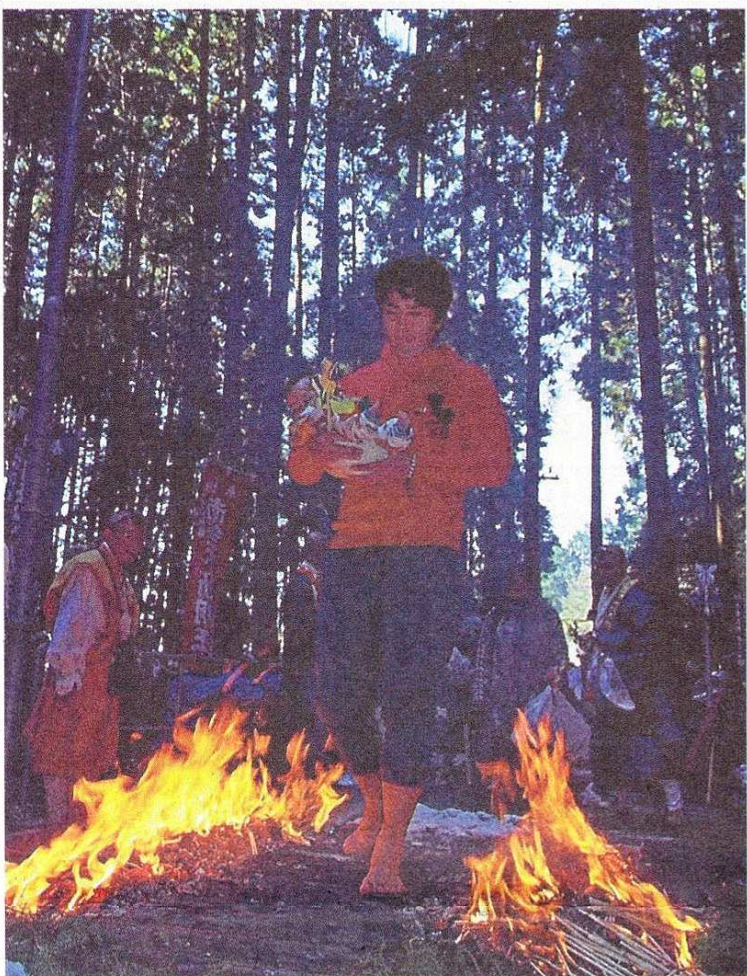
平成28年(2016)

熱さこらえ「家内安全」

左京 瑞光院で火渡り修行

京都市左京区鹿ヶ谷にある瑞光院で30日、秋季大祭が営まれた。護摩木をたき上げた

後、僧侶や参拝者が素足で歩く「火渡り修行」があり、熱さこらえながら願いが成就する



家族の健康を願いながら火渡りを行う参拝者たち(京都市左京区鹿ヶ谷・瑞光院)

よう祈った。寺を開いて60周年の節目となった2014年、それまで十数年途絶えていた柴燈大護摩供と火渡り修行の行事を再開した。屋外にある護摩道場

では、松尾祥雄住職をはじめ僧侶や山伏の読経が響く中で護摩がたかれ、杉木立の森に高々と煙が上がった。和太鼓の奉納演奏の後に火渡り修行があり、炭や灰を敷いた長さ約3分の護摩壇の上を信徒や参拝者が歩いた。

西京区の沖縄音楽演奏家、玉城忍さん(41)は1歳2カ月の長男を抱いて歩いた。「家内安全を願いましたが、とりわけこの子が健やかに育つようにと思って歩きました」と笑顔をみせていた。

(沢田亮英)